

令和5年度 シラバス	学校名 教科名	球陽高等学校 地理・歴史	科・コース名 科目名	理数科・国際英語科 歴史総合	クラス 教科書名(会社名)	理数科1～5組 国際英語科6,7組 明解 歴史総合(帝国書院)	単位 2	学年 1	
科目目標 (資質・能力)	柱書	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			評価の ポイント				
	知識及び技能	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。				知識及び技能	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。		
	思考力、判断力、表現力等	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。				思考力、判断力、表現力等	世界の歴史から課題を見出し、文化の多様性・複合性や現代世界の特徴を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。		
	学びに向かう力、人間性等	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。				学びに向かう力、人間性等	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追及するとともに、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。		
授業の進め方	【理数科】 ①ワークシートを中心に授業を進めます。ファイルを準備してください。 ②授業がある日は、その時間の教科書の範囲はなるべく読んでおきましょう。 ③ワークシートに記載されている本時の問いは必ず毎時まとめておくようにしましょう。 【国英科】 ①ワークシートを中心に授業を進めます。ファイルを準備してください。 ②授業がある日は、その時間の教科書の範囲はなるべく読んでおきましょう。			評価方法	【理数科】 ①各学期に行われるテストによって評価する。 ②ワークシートに記載されている本時の問いに関する記述によって評価する。 ③単元を貫く問いによる大問に関する記述によって評価する。 【国英科】 ①各学期に行われるテストによって評価する。				

観点別評価の表記について ●=学習改善につなげる評価、○=評定に用いる評価、そのうち◎=ペーパーテストで見取る評価

学期	月	大項目 A 歴史の扉	中項目 (教科書にある単元名でも可)	FQ (中項目/単元を貫く問い)	小単元名と考查の位置づけ	MQ (本時の問い)	評価の観点			時数
							知	思	態	
1 学期	4	B 近代化と私たち	歴史と私たち 歴史の特質と資料	「歴史」とは何か	オリエンテーション 巻頭資料 諸地域世界の形成 歴史と私たち 日本と洋菓子 歴史の特質と資料 台湾における砂糖の生産	「歴史」とは何か				1
				近代化への問い	1 交通と貿易/2 産業と人口/3 権利意識と政治参加や国民の義務 4 学校教育/5 労働と家族/6 移民	「近代化」とは何だろうか				1
				1 結びつく世界	1. アジア諸地域の繁栄と日本 2. ヨーロッパにおける主権国家体制の形成とヨーロッパ人の海外進出	「近代化」とは何だろうか アジアの諸地域の繁栄はどのようなであったか 日本が一番影響を受けたのはどの国か	◎	○		1
				2 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	1. ヨーロッパ経済の動向と産業革命 2. アメリカ独立革命とフランス革命 3. 19世紀前半のヨーロッパ 4. 19世紀後半のヨーロッパ 5. 19世紀のアメリカ大陸 6. 西アジアの変容と南アジア・東南アジアの植民地化 7. 中国の開港と日本の開国	産業革命がいかに後世に影響を与えたか 2つの革命の影響は何か ウィーン体制とは何か ウィーン体制に反発する動きとは何か ラテンアメリカの独立はどのようになされたか ヨーロッパによる植民地化はどのように進化したか ヨーロッパの近代化と工業化、革命はどのように展開したか	◎	○	○	2
	6	C 国際秩序の変化や大衆化と私たち	3 明治維新と日本の立憲体制	「近代的な国」になるために、日本が一番重視したものはどれか	1. 明治維新と諸改革 2. 明治初期の対外関係 3. 自由民権運動と立憲体制	明治維新とは何だったか 明治新政府と諸外国の関係はどのようなものか 自由民権運動はなぜ発生したか	◎	○		1
				4 帝国主義の展開とアジア	1. 条約改正と日清戦争 2. 日本の産業革命と教育の普及 3. 帝国主義と列強の展開 4. 世界分割と列強の対立 5. 日露戦争とその影響	日清戦争の展開はどのようなであったか 日本の産業革命は世界に比べてどうであったか 帝国主義とは何か 世界分割はどのように進化したか 「近代的な国」になるために、日本が一番重視したものはどれか	◎	○	○	2
				【1学期期末考査】		◎	◎		1	
	7	D グローバル化の光と影は何か	5 第一次世界大戦と大衆社会	「近代化」とは何か	自由・制限/開発・保全	「近代化」とは何か		○		1
				国際秩序の変化や大衆化への問い	1 国際関係の緊密化/2 アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭 3 植民地の独立/4 大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化/5 生活様式の変化	「国際秩序の変化」とは何か 「生活様式の変化」とは何か	◎	○		1
				「第一次世界大戦」は社会にどのような変化をもたらしたのだろうか	1. 第一次世界大戦とロシア革命 2. 国際平和と安全保障 3. アジア・アフリカ地域の民族運動 4. 大衆消費社会と市民生活の変容 5. 社会・労働運動の進展と大衆の政治参加	「第一次世界大戦」とは何か 「第一次世界大戦後」の社会の変化は何か アジア・アフリカ社会の民族運動は何か 「大衆消費社会」とは何か 「第一次世界大戦」は社会にどのような変化をもたらしたのだろうか	◎	○	○	2
				【単元を貫く問いに関する問題②】		◎	◎		1	
8	9	6 経済危機と第二次世界大戦	「第一次世界大戦」は社会にどのような変化をもたらしたのだろうか	1. 世界恐慌の発生と各国の対応 2. ファシズムの台頭 3. 日本の恐慌と満洲事変 4. 日中戦争と国内外の動き 5. 第二次世界大戦と太平洋戦争	世界恐慌に各国はどのように対処したか ファシズムとは何か 日本はなぜ日中戦争に向かったか 日中戦争の経緯はどうであったか 「第一次世界大戦」は社会にどのような変化をもたらしたのだろうか	◎	○		1	
			「戦後の国際秩序」とは何か	1. 新たな国際秩序と冷戦の始まり 2. アジア諸地域の独立 3. 占領下の日本と民主化 4. 占領政策の転換と日本の独立	戦後の新しい国際秩序は何か アジア各国はどのように独立したのか 占領下の日本はどうであったか 「戦後の国際秩序」とは何か	◎	○	○	2	
			【2学期期末考査】		◎	◎		1		
11	10	7 戦後の国際秩序と日本の改革	「大衆化」とは何だろうか	対立・協調/平等・格差/統合・分化	「大衆化」とは何だろうか		○		1	
			「グローバル化」とは何か	1 冷戦と国際関係/2 人と資本の移動/ 3 高度情報通信/4 食料と人口 5 資源・エネルギーと地球環境/6 感染症/ 7 多様な人々の共存	人と資本の移動はなぜ起こるのか 感染症の今と昔を考える		○		1	
			冷戦と日本社会の変化は何か	1. 集団防衛体制と核開発 2. 米ソ両大国と平和共存 3. 西ヨーロッパの経済復興 4. 第三世界の連携と試練 5. 55年体制の成立 6. 日本の高度経済成長 7. 核戦争の恐怖から軍縮へ 8. 冷戦構造のゆらぎ 9. 世界経済の転換 10. アジア諸地域の経済発展と市場開放	核兵器は防衛兵器になるか 米ソ両大国の戦後社会の推移はどのようなであったか EUはなぜつくられたか 第三世界とは何か 55年体制は日本にどのような影響を与えたか 高度経済成長の日本はどのようなであったか なぜ軍縮の動きが始まるのか 中国とソ連はなぜ対立したのか 石油危機とは何か 冷戦と日本社会の変化は何か	◎	○	○	2	
12	1	8 冷戦と世界経済	「グローバル化」とは何か	【学年末考査】		◎	◎		1	
			冷戦の終結とは何か	1. 冷戦の終結と国際情勢 2. ソ連の崩壊と経済のグローバル化 3. 開発途上国の民主化と独裁政権の動揺 4. 地域紛争の激化 5. 国際社会のなかの日本	なぜ冷戦は終結したのか なぜソ連・東欧諸国は崩壊したのか なぜ開発途上国が民主化したのか 冷戦後に地域紛争が激化したのはなぜか 冷戦の終結とは何か		○		1	
3 学期	2	9 グローバル化する世界	現代世界の諸課題	1. 現代世界の諸課題 2. 現代日本の諸課題	現代世界の課題は何か 現代日本の課題は何か				1	
			現代の諸課題の形成と展望	現代の諸課題の形成と展望	現代の諸課題は何か	●	●	●	2	